

# 自 民 富 山

## 第 4 8 号

自由民主党富山県連広報委員会  
委員長 井 村 昭 彦  
発行日 平成 24 年 1 月 1 日  
印刷所 中 村 印 刷 工 業 (株)

### 今こそ政権奪還



新年明けましておめでとうございます。党員・党友ならびに友好団体の皆様には健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年、東日本大震災をはじめとして台風被害、集中豪雨被害と自然災害の多い年でした。亡くなられた方、被害に遭われた方に対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。また、福島原発事故も大変な事態を引き起こしました。避難されている方がどんな気持ちで新年を迎えられているかと考えると胸が痛みます。東日本大震災からの復旧、復興が最大の課題でした。わが党は復旧、復興については全面的に協力する方針で取り組んでまいりました。復興基本法、がれき処理法、二重ローン救済法などは政府の対応が遅いため、議員立法として提出しわが党主導で成立させました。三次にわたる補正予算、復興のための財源確保法案も短期間で成立させました。わが党が、長年の経験を活かして復旧、復興に全力を挙げたことは評価されるべきです。にもかかわらず復旧、復興が遅れているのは民主党政権の責任です。成立した法律の施行が円滑にいかなかったことに大きな原因があるからです。第三次補正予算の提出も大幅に遅れ、復興庁の創設も遅れたのは政府の怠慢と言えます。民主党政権となつて二年を超えました。この間の政治の混乱と停滞は皆が感じるところです。円高、デフレ

富山県連のさらなる飛躍を期すとともに、今年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますことを祈念して、新年のご挨拶といたします。

自 民 党 富 山 県 連 会 長 衆 議 院 議 員 長 勢 甚 遠

### 地元国会議員 今年の抱負

#### 「絆の国、日本」を目指して!



衆議院議員 宮腰 光寛  
新年明けましておめでとうございます。三月十一日の東日本大震災から十ヶ月が経過しました。残念ながら思うように復興が進まず、原発事故の賠償や除染も遅れ、TPP参加表明など被災住民の皆様の希望を消しかねないような方向に進んでいます。「信なくば立たず」。まさに信頼を失った民主党政権では、普天間問題をはじめとする外交安全保障も、震災復興も、さらには日本経済の再生も不可能です。今年こそ政権を奪回し、日本を本来の国のかたちへと再度変えていかなければなりません。日本の伝統や文化を大切にし、お互いに支え合う「絆の国、日本」をめざし、共にがんばろうではありませんか。皆様にとって、今年一年が明るい希望に満ちた年となりますことを心よりお祈りいたします。

#### 国難を乗り越え、政権奪還に向けて!



参議院議員 野上 浩太郎  
新年をお健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。さて、昨年の臨時国会において、私は、文教科科学員長を任命致しました。これもひとえに皆様方の日頃の「支援」と「厚情の賜物」と心より感謝申し上げます。「国づくりの根幹は教育」という思いを胸に、「人材技術立国」を目指し、この重責を果たすべく精進致す所存です。そして、喫緊の課題である東日本大震災からの復旧、復興に全力を挙げて、この国難を乗り越え、ふるさと富山県と日本の将来のために、来るべき解散総選挙において政権を奪還すべく全身全霊で邁進して参る決意です。本年も、何卒「層のご指導」鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。皆様方のご健康と多幸を心よりお祈り申し上げます。

#### 地方から始まる日本の新しいかたち!



衆議院議員 橋 慶一郎  
昨年春の統一地方選は、皆様のご支援で全国的に確固たる成果が挙げられました。国政は、東日本大震災からの復興と地方の活性化、持続可能な社会保障と財政の確立、限界は明らかです。総選挙により、我が党がもう一度覚悟と志を持って日本の舵取りに当たらなければなりません。三年目の国会活動では、総務・経済産業委員会に加え、予算委員会にも配属頂き、「地方から始まる日本の新しいかたち」の実現に向け、地域や産業の実情を踏まえ、皆様の思いを国の施策に反映させるよう頑張ります。皆様のご指導、ご支援に感謝し、本年のご健康と多幸をお祈り申し上げます。

#### 希望に満ちた活力ある国にするために!



参議院議員 山田 俊男  
新年明けましておめでとうございます。昨年は大変な年でした。大震災と原発事故で、いまだに苦しんでおられる方々に心からお見舞いを申し上げます。富山県からも多くの皆様が様々な形で被災地支援に取り組まれました。本当にありがとうございます。野田総理は、TPP交渉参加を表明しましたが、農林漁業にとどまらず、この国の形を変えかねない判断であり、今後に大きな禍根を残しました。こうしたなかで新しい年を迎えました。世界的な景気の低迷は依然として続くと思われる中、わが国も困難を抱えています。経験も戦略もない民主党野田政権では、とても対応できません。皆さんとともに、日本を真に希望に満ちた活力ある国にするために頑張ります。

#### 自 民 党 員 募 集 !

自 民 党 は 党 員 を 募 集 し て い ま す 。 詳 し く は 、 お 近 く の 自 民 党 支 部 又 は 自 由 民 主 党 富 山 県 支 部 連 合 会 まで ( 自 由 民 主 党 富 山 県 支 部 連 合 会 ) 〒 9 3 0 - 0 0 9 5 富 山 市 舟 橋 南 町 3 - 1 5 TEL 076-432-2520 <http://www.jimin-toyama.jp/>





平成二十四年度

### 県予算に対する要望事項を石井知事へ申し入れ 314項目の実現に向け予算要望

自民党富山県連政務調査会及び同県議会議員会では、11月29日、石井知事に対して、地域支部・友好団体からの要望1,507項目をとりまとめた基本要望314項目、さらに絞った次の重点要望12項目を申し入れました。

- 防災対策の充実・強化**
  - 東日本大震災や最新の科学的知見等を踏まえた地域防災計画の見直し
  - 地震・風水害・原子力災害等防災対策の強化
  - 耐震補強の推進
  - 浸水・高波被害等の防止対策の徹底
  - 道路除雪業務の安定的実施体制の確保、公共交通の雪対策の強化
- 並行在来線対策等の推進**
  - 並行在来線の持続的な運営のための経営計画の具体化や、国・JRからの支援の拡充に向けた取組の強化
  - 新幹線駅や並行在来線の新駅を核としたまちづくり
  - 地域公共交通への支援充実による県民の足の確保
- 「食と農を基本とした施策の推進**
  - 農業の経営安定と意欲ある担い手の育成、新規就農者の増大
  - 食料自給率の向上等に資する農業生産基盤の推進
  - 農工商連携の促進等による食のたまブランドの確立とマーケティング機能の強化
- 元氣な富山県づくりと財政の健全化**
  - 新たな総合計画の着実な推進
  - 地方税財源の確保・充実
  - さらなる行財政改革の推進
- 景気・雇用対策の充実**
  - 産業の円高・空洞化対策
  - 中小建設業など中小企業の安定経営に向けた支援
  - 厳しい雇用情勢の下での雇用の安定に向けた対応
  - ものづくりに対応した職業能力開発と再就職に向けた職業訓練の充実
  - 新規卒業者の就職支援の強化
  - 最低制限価格制度の導入等、適正な競争による入札制度の確立
- 地域経済の活性化**
  - 元氣とやま観光振興条例に基づき、近隣県等と連携した広域観光や国際観光の推進など、戦略的な観光振興施策の展開
- 交流・物流ネットワークの拡充**
  - 北陸新幹線の整備促進
  - 伏木富山港の日本海側拠点港への指定を受けたインフラ整備及び物流促進
  - 富山空港の機能強化による交通ネットワークの充実
  - 幹線道路から生活道路に至る体系的・計画的な道路整備促進
- 安心できる医療福祉施策の推進**
  - 医師・看護職員、介護従事者の確保及び地域医療体制・介護体制の充実
  - 全県的な救急・周産期医療体制の充実
  - 高度先進医療の中核となる中央病院の医療体制の充実
  - がん対策の推進
  - 歯科保健施策の充実
- 子を産み育てる環境の推進**
  - 未就学児の医療・福祉・教育の充実
  - 地域全体で子育て家庭を支援する体制の整備
  - 職場における仕事と子育ての両立支援
- 教育・スポーツ・文化の充実**
  - 教員の資質の向上に向けた施策の充実
  - 小・中・高における英語教育充実のための推進施策の展開
  - 基礎学力の徹底といじめ・不登校
- 環境にやさしい新エネルギー活用**
  - 環境にやさしい新エネルギー活用の推進や省資源・省エネルギーへの取組
  - 県民全体で支える森づくりの推進
  - 水の王国富山に相応しい水辺環境の創造
- 犯罪に強い安全な暮らしの確立**
  - 環日本海地域の環境保全の推進
  - 振り込め詐欺、悪徳商法等から県民を守る官民あがりの消費者保護対策の充実
  - 市町村消費生活相談窓口整備への支援強化
  - 地域の暮らしを守る防犯体制の充実
  - 警察職員の環境整備による
  - 効率的な警察活動の推進
- 対策の充実**
  - 子どもの頃からの基礎体力の強化とスポーツ指導者の養成
  - 本県教育の目指す姿に合わせた高校再編、高等特別支援学校の着実な整備
  - ふるさと教育の振興と学校における伝統文化の普及指導の促進並びに科学教育の推進
  - 世界で活躍できるスポーツ選手や地域に根ざしたプロスポーツの育成、生涯スポーツの振興

### 政務調査会

政務調査会で  
緊急度・重要度の高い  
23箇所を現場視察

自民党富山県連政務調査会では、各地域支部や友好団体からの次年度県予算要望を取りまとめ、知事折衝等において要望活動を行っております。  
10月31日、11月1日、11月9日の三日間、自民党県連政務調査会では各地域ブロックの政務調査会から要望された中で、緊急度・重要度の高い23箇所について現場視察を実施いたしました。

今後も、自民党県連政務調査会として、各地域の実情を的確に把握し、県予算に反映できるように、安全で活力ある社会の構築に向け邁進してまいります。



### 地域支部紹介

#### 富山市連

3月11日東日本大震災の発生や、日本列島各地を豪雨が襲い大洪水や土砂崩れで多くの人命が失われる等災害の多い一年であったと思います。私達の郷土を安全で安心して暮らせる街づくりに更なる努力を重ねていかねばなりません。

そんな中、7月の市連総会に於いて役員改選が行われ、新たに野上浩太郎支部長、杉本正支部長代行、中川忠昭・五十嵐務・佐伯光一副会長、中川勇幹専務、村家博総務会長、市田龍一政務調査会長を選出し承認されました。

新体制の発足と同時に「地域に開かれた党」・「友好団体との更なる協力関係の推進」を目標に挙げました。

その一環として、富山市の各自治振興会と懇談会を開催し、



地域における問題点や数多くの市への要望を受けました。又、去る10月には友好団体へ党や市への要望についてアンケートを依頼し、その結果7団体より多くの要望がありました。

11月に各団体よりヒアリングを行い、「地域と友好団体」からの要望を精査し12月12日に要望書を森富山市長に提出したところであります。

今後も積極的に地域や友好団体の協力を推進し党勢拡大に努めて参りたいと思います。

永年市連発展にご尽力を賜りました五本幸正前支部長をはじめ、役員の皆様のご活躍と更なる発展をお祈りすると共に、大所高所からのご指導賜ります様お願い申し上げます。

#### 砺波市連

「組織の充実強化と  
党員の拡大をはかり、  
安全で安心・快適な生  
活基盤の確立に向け、

砺波市の振興発展に寄与する組織」を平成23年度の活動方針とする砺波市連合支部は、平成23年11月13日(日) 砺波市で開催された自由民主党富山県第三選挙区支部が主催する『時局講演会』の運営に携わりました。

講演会当日までの下準備や運営体制を整え、市街地中心部にある砺波平安閣が会場であったことから参集される皆様がスムーズに誘導するための駐車場整理や受付等には、市連役員とともに女性部・青年部の皆さんにもご協力いただき、大変盛会な中に事を運ぶことができました。講演会では、元防衛大臣 石破 茂 衆議院議員が「これからの日本は、どこに向かうのか!」演題とされ、雄弁際立つ石破氏の演説に会場に集われた約700人の皆様は魅了されておられました。

なお、砺波市連合支部の活動状況は、『となみ自民会』のホームページ <http://www.tonami-jiminkai.net/> でも掲載しておりますので、是非、ご覧下さい。

